

2024年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年12月11日

上場会社名 株式会社フィット 上場取引所 東
コード番号 1436 URL <https://www.fit-group.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴江 崇文
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 溝手 妥 (TEL) 03(6433)5560
四半期報告書提出予定日 2023年12月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第2四半期の連結業績(2023年5月1日~2023年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	4,625	2.9	200	△34.2	191	△34.4	111	△35.3
2023年4月期第2四半期	4,495	14.3	305	△28.0	291	△33.9	171	△35.7

(注) 包括利益 2024年4月期第2四半期 111百万円(△34.5%) 2023年4月期第2四半期 169百万円(△36.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年4月期第2四半期	27	27	27	09
2023年4月期第2四半期	42	13	42	10

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	9,840	48.9	4,813	48.9	4,813	48.9
2023年4月期	10,302	46.1	4,751	46.1	4,751	46.1

(参考) 自己資本 2024年4月期第2四半期 4,813百万円 2023年4月期 4,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年4月期	—	0.00	—	12.00	12.00	00
2024年4月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	10,000	12.9	585	10.2	570	10.6	360	11.2	88	33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期2Q	4,284,200株	2023年4月期	4,284,200株
② 期末自己株式数	2024年4月期2Q	208,370株	2023年4月期	208,370株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期2Q	4,075,830株	2023年4月期2Q	4,075,161株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、依然として続く物価高騰による欧米を中心とした金融引き締め
の長期化や中国における不動産市場の低迷により減速傾向となりました。我が国においては、コロナ終息による消
費活動の活発化、インバウンド需要の回復、半導体不足の解消などにより経済活動が正常化する一方で、海外経済
の減速や円安・物価高の影響もあり個人消費が減少するなど力強さに欠ける状況となりました。

そのような状況の中、世界における再生可能エネルギーの導入は加速しております。ウクライナ戦争の長期化に
伴い、エネルギー安全保障への意識の高まりからの化石燃料から再生可能エネルギーへのエネルギーシフトも進ん
でおります。

日本においては、物価高騰が続く中、再生可能エネルギーの導入が一段と進んでおり、国による政策も相まって
再生可能エネルギーへの期待と存在感が一層高まっております。

当社グループにおきましては、太陽光発電施設及び太陽光発電システム標準搭載の住宅を中心に、環境問題に取
り組む企業や個人のお客様のニーズにお応えし、太陽光発電による再生可能エネルギーの創出に取り組んでまいり
ました。

加えて、クリーンエネルギー商品、情報・サービスのマーケットプレイス「脱炭素デキルクン」の開発を行い、
事業のDX化、コンテンツ及び会員を増やす取り組みを進め、今後の収益基盤の安定化に向け注力しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,625,874千円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益
200,911千円（前年同四半期比34.2%減）、経常利益191,262千円（前年同四半期比34.4%減）、親会社株主に帰属す
る四半期純利益111,132千円（前年同四半期比35.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は8,056,167千円(前連結会計年度末8,433,099千円)となり、
376,931千円減少しました。主な要因は、現金及び預金が314,471千円、製品が262,958千円、販売用不動産が
122,835千円減少した一方で、仕掛品が123,585千円、売掛金が103,556千円、前渡金が85,689千円増加したこと等
によるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,784,727千円(前連結会計年度末1,869,685千円)となり、
84,958千円減少しました。主な要因は、有形固定資産が190,336千円減少した一方で、無形固定資産が142,710千円
増加したこと等によるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は3,082,971千円(前連結会計年度末3,410,178千円)となり、
327,206千円減少しました。主な要因は、短期借入金が652,640千円減少した一方で、前受金が261,561千円、未払法
人税等が56,882千円それぞれ増加したこと等によるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,944,207千円(前連結会計年度末2,141,112千円)となり、
196,905千円減少しました。主な要因は、長期借入金が183,763千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,813,716千円(前連結会計年度末4,751,494千円)となり、
62,222千円増加しました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により111,132千
円増加した一方で、配当金の支払いにより48,909千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、現在入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、2024年4月期の業績予想につきましては、2023年6月12日付「2023年4月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,003,275	1,688,803
売掛金	156,444	260,001
販売用不動産	2,344,890	2,222,054
製品	894,845	631,887
仕掛品	793,794	917,380
材料貯蔵品	59,929	74,441
前渡金	108,624	194,314
営業投資有価証券	1,782,095	1,729,298
その他	298,612	347,399
貸倒引当金	△9,413	△9,413
流動資産合計	8,433,099	8,056,167
固定資産		
有形固定資産	1,186,714	996,377
無形固定資産	179,608	322,318
投資その他の資産		
その他	503,363	466,031
投資その他の資産合計	503,363	466,031
固定資産合計	1,869,685	1,784,727
資産合計	10,302,784	9,840,895
負債の部		
流動負債		
買掛金	641,741	688,788
1年内返済予定の長期借入金	599,790	609,611
短期借入金	1,297,510	644,870
未払法人税等	34,048	90,931
前受金	377,772	639,333
賞与引当金	56,600	65,383
役員賞与引当金	9,000	4,500
完成工事補償引当金	57,039	50,658
その他	336,675	288,895
流動負債合計	3,410,178	3,082,971
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	1,541,585	1,357,822
繰延税金負債	528	724
資産除去債務	11,846	4,584
その他	287,152	281,075
固定負債合計	2,141,112	1,944,207
負債合計	5,551,290	5,027,178

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	980,201	980,201
資本剰余金	950,188	950,188
利益剰余金	2,995,880	3,058,103
自己株式	△174,983	△174,983
株主資本合計	4,751,285	4,813,508
新株予約権	208	208
純資産合計	4,751,494	4,813,716
負債純資産合計	10,302,784	9,840,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	4,495,824	4,625,874
売上原価	3,395,628	3,415,953
売上総利益	1,100,195	1,209,921
販売費及び一般管理費	794,902	1,009,009
営業利益	305,293	200,911
営業外収益		
受取利息	87	66
受取損害賠償金	—	7,500
受取保険金	4,273	5,514
助成金収入	2,633	228
その他	4,700	5,643
営業外収益合計	11,695	18,952
営業外費用		
支払利息	19,064	17,841
社債利息	1,268	1,083
為替差損	282	—
支払手数料	2,072	2,475
損害賠償金	150	7,085
その他	2,446	115
営業外費用合計	25,284	28,602
経常利益	291,704	191,262
特別損失		
固定資産除売却損	219	—
投資有価証券評価損	14,700	—
特別損失合計	14,919	—
税金等調整前四半期純利益	276,785	191,262
法人税、住民税及び事業税	88,588	81,679
法人税等調整額	18,476	△1,549
法人税等合計	107,064	80,129
四半期純利益	169,720	111,132
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,949	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,670	111,132

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	169,720	111,132
四半期包括利益	169,720	111,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,670	111,132
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,949	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(保有目的の変更)

当第2四半期連結会計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の構築物・機械装置等に計上されていた209,307千円を流動資産の「販売用不動産」に振替えております。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る条件付取得対価の会計処理)

2021年11月30日に行われた株式会社Plus one percentの株式取得における200,000千円の条件付取得対価（アーンアウト対価）の支払いが確定したことにより、2023年8月31日に支払いを実行いたしました。条件付取得対価については、取得時に発生したものとみなして取得原価を修正し、当第2四半期連結会計期間にのれんの金額200,000千円及びのれんの償却額63,888千円を追加計上しており、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において136,111千円となっております。

(企業結合に係る暫定的な処理の確定)

2023年7月31日をみなし取得日とした株式会社ビットスタイルリノベーションの全株式を取得に係る企業結合について、第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定の結果、暫定的に算定されたのれんの金額に変更はありません。また、のれんの償却期間は5年間としております。